

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	市内産農畜産物6次産業化推進事業	
所管課	農林水産局総務部政策企画課	背景 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 学校給食用に生産した玉ねぎの規格外品について、有効利用を図るため加工品として開発を図った。(22年度農商工連携推進事業として開始、26年度事業名変更)
開始年度	平成24年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			
施策コード	主	6-4-1	
	再	5-1-2	
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興		
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	農業者 中小事業経営者
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	6次産業化による、新たな商品開発が行われる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	・市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について、試作品材料の提供、イベント等での販売促進活動や加工機械の補助など支援を行った。 ・農山漁村地域である志賀島及び北崎地区の特産品を活用した加工品開発への支援を行った。

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計		3,398	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,398	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計		1,802	31,347
歳入	特定財源		25,446
	一般財源	1,802	5,901

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか) 市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について試作品材料の提供、イベント等での販売促進活動や加工機械の補助を行う。	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか) 農業者、中小企業者が加工品開発等に取り組む。	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか) 農業者、中小企業者が6次産業化に取り組み、新たな商品開発をする。	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか) 農産物に手を加えたことにより付加価値が高まり、生産者、中小企業経営者の所得が向上する。																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">新商品の開発に取り組む事業者等の数</td> <td>目標</td> <td>2</td> <td>2</td> <td rowspan="3">3</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>50%</td> <td>150%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	新商品の開発に取り組む事業者等の数	目標	2	2	3	H年度	実績	1	3		達成率	50%	150%			目標				H年度		実績						達成率					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数</td> <td>目標</td> <td>-</td> <td>2</td> <td rowspan="3">2</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td>150%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	実績		目標		年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数	目標	-	2	2	H年度	実績	-	3		達成率		150%			目標				H年度		実績						達成率			
指標の内容	実績		目標																																																																																		
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																
新商品の開発に取り組む事業者等の数	目標	2	2	3	H年度																																																																																
	実績	1	3																																																																																		
	達成率	50%	150%																																																																																		
	目標				H年度																																																																																
	実績																																																																																				
	達成率																																																																																				
指標の内容	実績		目標																																																																																		
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																																
ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数	目標	-	2	2	H年度																																																																																
	実績	-	3																																																																																		
	達成率		150%																																																																																		
	目標				H年度																																																																																
	実績																																																																																				
	達成率																																																																																				

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業名	福岡産花き海外プロモーション事業	
所管課	農林水産局総務部政策企画課	背景
開始年度	平成26年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	
		事業を始めた理由(きっかけ)は何か 花きの需要が減少し価格が低迷する中で市内花き農家の経営安定を図るため、販路拡大、ブランド化の一つの方策として県花き農協より事業提案があったもの。

基本計画			
施策コード	主	6-4-1	
	再	5-1-2	
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興		
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 花き生産者
	対象をどのような状態にしたいのか 生産した福岡産花きが香港に向けて輸出される。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 香港において出展を行い、主に現地バイヤー、フラワーデザイナー等花き流通の中心を担う人を中心に直接製品の良さをPRした。 (香港におけるプロモーション活動 H28.11月実施)
----------	--

事業費(千円)			
平成28年度決算額(見込額)			
歳出合計	2,620		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	2,620	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	H27	H29
歳出合計	2,239		2,560
	特定財源	0	0
歳入	一般財源	2,239	2,560

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)		
	海外において福岡産花きのプロモーション活動を行う。	プロモーションに多数の人が参加し、福岡産花きの認知度が上がる。	福岡産花きの需要が高まり、香港に向けて輸出される。	海外輸出により販路が拡大し、花き生産者の所得が向上する。		
	指標の内容	実績		目標		
	活動の指標	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
		目標	-	150	200	H年度
実績		-	200			
達成率			133.3%			
指標の内容	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	
成果の指標(KPI)	目標	2,800	4,200	5,600	H年度	
	実績	2,800	4,200			
	達成率	100%	100%			
	指標の内容	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
	目標				H年度	
	実績					
	達成率					

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	ふくおか農業塾事業		
所管課	農林水産局農林部農業振興課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成21年度		農業従事者の高齢化や、後継者不足を背景に、農業生産が行われない耕作放棄地が増加しており、耕作を放棄され数年経つと、農地の原型を失うほどに荒れてしまうため、農地を管理していく対策が必要であった。
根拠法令	なし		
行政計画	農林水産業とその関連ビジネスの振興		

基本計画				
施策コード	主	6-4-1		施策成果指標
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興			
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 新規就農を目指す市民
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか 新規就農を目指す市民が、市内の休耕地等を活用した、小規模の新規就農者となる。

実施内容(手段)	<p>平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.6より開始した第4期を継続して実施し、H29.3をもって修了した。 ・第4期の受講者数は開講時9名、そのうち終了者が7名。終了後の小規模新規就農予定者は4名であった。 ・JAファーム福岡にて、以下の講座を実施した。 <p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の基礎知識（栽培技術、肥料・農薬の使用など） ・農業用機械の操作（トラクター、耕運機、草刈機） ・土づくり、栽培管理、収穫など ・農家での見学、作業体験など ・直売所、イベントでの販売実習（出荷調整作業、消費者ニーズの把握等）
-----------------	--

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	500
歳入	特定財源	0
	一般財源	500
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	500 0
歳入	特定財源	0
	一般財源	500 0

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・農業塾の周知を図り、講座を開催する。 ・塾の修了者に対し、利用権設定を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農を目指す市民が農業塾の講座を受講し、農業技術を取得する。 ・塾の修了者が農地を借用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塾の修了者が小規模の新規就農者となる。 ・塾の修了者が農地を管理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模新規就農者が増加する。 ・耕作放棄地が減少する。 	
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)
		年度	H27年度 H28年度 H29年度 最終年度	年度	H27年度 H28年度 H29年度 最終年度
		目標	10 9 事業統合 H28年度	目標	— 5 事業統合 H年度
	農業塾の受講者数	実績	9 9 事業統合	実績	— 4 事業統合
		達成率	90% 100%	達成率	— 80%
		目標	20 27 事業統合 H28年度	目標	— 5,000 事業統合 H年度
	農業塾の開催日数	実績	20 27 事業統合	実績	— 4,600 事業統合
		達成率	100% 100%	達成率	— 92%

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	農業インターンシップ事業		
所管課	農林水産局農林部農業振興課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成22年度		農業従事者の高齢化や後継者不足が進む中、農業外からの新規参入を図るため、農業後継者から直接指導を受ける形での農業研修を実施することで就農を支援し、農業の担い手を確保・育成するため。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	6-4-1		施策成果指標
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興			
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 就農希望者
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか 就農希望者が本市において新規就農者となる。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか 説明会、面接会を実施後、研修生3名を決定し研修を実施した。 研修期間: H28.6~H29.3 研修先: 東・早良区(1名) 西区(2名) 期間: 30日~60日程度 講義 1回(新規就農者圃場の視察)
----------	---

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		937
歳入	特定財源	0
	一般財源	937
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
歳出合計	1,380	0
歳入	特定財源	0
	一般財源	1,380

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果, どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果, 対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果, 市としてどうなるのか)
	研修生を募集, 説明会を開催 面接により研修生を決定, 受け入れ農家を調整	研修開始 (研修受け入れ農家より直接研修を受け入れる形で行う。)	研修を通して農業経営のノウハウや技術を学び, 新規就農者となる。 農家とのつながりができ, 就農に向けた協力者が期待できる。	農業外からの新規参入を支援し, 農業の担い手を確保できる。
	活動の指標	成果の指標(KPI)		
	指標の内容	実績	目標	
		年度	年度	最終年度
		H27年度	H28年度	H29年度
	研修生数	目標	4	4
		実績	5	3
		達成率	125%	75%
			事業統合	
		目標		H年度
		実績		
		達成率		
			研修生から新規就農へ結びついた人数	
		目標	1	1
		実績	3	1
		達成率	300%	100%
		目標		事業統合
		実績		
		達成率		

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	水産業ブランド創出事業		
所管課	農林水産局 水産部 水産振興課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か 市内水産業は、漁業収入の減少や後継者不足が続いており、水産物のブランド化や国内外への販路開拓により水産業への魅力を生み出す必要があるため。
開始年度	平成26年度		
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	6-4-1	
	再	5-1-2	
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興		
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり		

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 福岡市沿岸漁業者 (福岡市漁業協同組合)
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか 水産業生産者が、一次産品とその加工品、さらには付加されたサービスの企画・生産・加工・サービス提供を進め、ブランド化や国内外の販路拡大に取り組む。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか ○販路拡大とブランド化へ向けた取組(委託含む)を実施した。 ・香港・マカオでPR・プロモーション活動を実施 ・シンガポールで市場調査を実施 ・香港の有名シェフを招聘し、本市水産物のPRを実施 ・東京都で唐泊恵比須カキ、博多湾アサリ等のプロモーション活動を実施 ・東京で開催された「東京ハーヴェスト」に参加し、本市一次産品の加工品等のPR活動を実施 ・香港で開催された「テイスト・オブ・香港」で、唐泊恵比須カキ、弘ワカメ等のPRを実施 ○養殖新技術の導入、確立(委託)へ向けた取組を実施した。 ・カキのシングルシード養殖新技術推進事業を実施 ・アサリ種苗の洋上での試験養殖を継続実施
-----------------	--

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
歳出合計		10,353
歳入	特定財源	0
	一般財源	10,353
前年度決算額・翌年度予算額		
年度	H27	H29
歳出合計	8,505	14,420
歳入	特定財源	0
	一般財源	8,505

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・海外有名シェフを生産地やマーケティング拠点施設に招聘しPR活動を実施 ・国内外バイヤーとの商談会を実施 ・特産品、加工品の企画及び水産物ブランド化のためのPR ・シングルシード方式による岩牡蠣の試験養殖 ・アサリ貝の洋上での試験養殖 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産地でのプレゼンテーションや、マーケティング拠点施設を活用したPR・商談会により、市内一次産品やその加工品の認知度が上がる。 ・シェフやバイヤーからの注文が増える。 ・シングルシード岩牡蠣の生産・販売により、カキの周年出荷が可能となる。 ・新たな養殖技術の確立により、アサリの生産量・販売量が増加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水産物の輸出量や新規顧客が増加 ・牡蠣の周年出荷ができる。 ・養殖新技術確立により計画生産が可能となり、安定収入につながるとともに、国内海外流通量が拡大する。 ・各支所ごとの特色を生かした販売戦略を展開できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外での福岡市水産物の知名度アップと需要拡大 ・水産業生産者の所得向上 ・事業としての水産業の魅力が向上し、後継者不足が改善 	
	指標の内容	実績	目標	実績	目標
	年度	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度
活動の指標	目標	2	2	3	H 年度
	実績	3	4		H 年度
	達成率	150%	200%		H 年度
	目標				H 年度
	実績				H 年度
	達成率				H 年度

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分	重点
------	----

事業名	鮮魚市場活性化事業(東アジア流通促進事業)		
所管課	農林水産局中央卸売市場鮮魚市場	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成20年度		鮮魚市場では、韓国・中国など東アジアに近く、生鮮水産物も多数入荷しているため、平成20年度に市場関係者で「福岡市鮮魚市場・東アジア流通促進協議会」を組織し、平成21年には釜山広域市国際水産物卸売市場と姉妹市場を締結し、両市場関係者による取引の実現に向けて交流事業等に取り組み、市場の活性化を図る。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	6-4-2		施策成果指標
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興			
事業群	市場機能の強化			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	市場関係者 釜山広域市国際水産物卸売市場
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	韓国との水産貿易の円滑化・効率化を図るとともに、姉妹市場を締結した釜山広域市国際水産物卸売市場との交流などに取り組む。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	○市場関係者と開設者の福岡市で「福岡市鮮魚市場・東アジア流通促進協議会」を組織し、東アジアの中でも特に韓国との水産貿易を拡大するため、「福岡・釜山姉妹市場交流事業」に取り組んでいる。 H28.10に釜山広域市で開催された「釜山水産貿易EXPO」に姉妹市場の釜山広域市国際水産物卸売市場と共同ブースを出展し、福岡市鮮魚市場のPRを行った。また、H28.12には、釜山広域市の姉妹市場関係者が福岡へ来訪され、両市場関係者の意見交換を行った。 ・福岡・釜山姉妹市場関係者協議 2回

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	0
歳入	特定財源	
	一般財源	0
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	0 0
歳入	特定財源	
	一般財源	0 0

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡・釜山姉妹市場交流会議を開催する。 ・福岡・釜山姉妹市場TV会議を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡・釜山の両市場関係者が情報交換を行う。 ・福岡・釜山の両市場関係者の取引実現に向けた協議を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国との水産貿易の課題が解決され、両市場関係者間の取引が実現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場の活性化、取扱高(数量と金額)の増加 	
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)
		年度	年度	年度	
		H27年度	H28年度	H29年度	
福岡・釜山姉妹市場関係者協議	目標	1	1	1	H年度
	実績	1	2	1	
	達成率	100%	200%		
		目標	目標	目標	H年度
		実績	実績	実績	
		達成率	達成率	達成率	

事務事業マネジメントシート（平成28年度実施分）

事業区分 重点

事業名	鮮魚市場活性化事業(市場開放事業)		
所管課	農林水産局中央卸売市場鮮魚市場	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成21年度		鮮魚市場では、市場外流通や魚離れが進行するなどにより年々取扱数量が減少していることから、市場の魅力発信することにより、魚食普及の推進及び水産物の消費拡大を図る必要があるもの。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画				
施策コード	主	6-4-2		施策成果指標
	再			
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興			
事業群	市場機能の強化			

【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか
	一般市民(特に魚離れが進んでいる世代(子ども、若い世代))
事業目的	対象をどのような状態にしたいのか
	市民感謝デーを通じて魚を身近に感じてもらうことで、魚食普及の推進及び水産物の消費拡大を図るもの。

実施内容(手段)	平成28年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか
	鮮魚市場関係者と開設者(福岡市)で構成する魚食普及を目的とした団体「福岡魚食普及推進協議会」主催により、市民に鮮魚市場を直に見てもらい、魚食への関心を高めて、魚食普及の推進及び水産物の消費拡大を図るため、毎月第2土曜日に市場の一部(仲卸売場棟)を一般開放する市場開放事業(市民感謝デー)等に取り組んだ。 平成28年度実績:12回開催(毎月第2土曜日(8月は第1土曜日、2月は第3土曜日)に開催)、来場者数118,000人

事業費(千円)		
平成28年度決算額(見込額)		
	歳出合計	12,096
歳入	特定財源	
	一般財源	12,096
前年度決算額・翌年度予算額		
	年度	H27 H29
	歳出合計	12,732 12,079
歳入	特定財源	
	一般財源	12,732 12,079

【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)																																																																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民感謝デーを開催する(年12回)。 ・市民感謝デーの周知を図る。(チラシ、ホームページ等の媒体により市民感謝デー及び魚食普及についての広報を行う。) ・長浜鮮魚市場ホームページの管理運営を行う。 ・長浜鮮魚市場直送店PR事業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民感謝デーに市民が来場する。 ・市民が長浜鮮魚市場ホームページを見て魚食に関心を持つ。 ・市民が長浜鮮魚市場直送店(登録店)に関心を持ち、その店を利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が多く来場し、市民感謝デーを通じて鮮魚市場を身近に感じ、魚食への関心を高める。 ・市民感謝デーを契機として、水産物の消費拡大に繋がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・魚食普及が推進され、水産物の消費が拡大する。 																																																																						
	活動の指標	指標の内容	実績	目標	成果の指標(KPI)																																																																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民感謝デー開催回数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">12</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>12</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長浜鮮魚市場ホームページへのアクセス数(件)</td> <td>64,500</td> <td>66,000</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">70,000</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>115,862</td> <td>69,992</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>179.6%</td> <td>106%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	市民感謝デー開催回数	12	12	12	H年度	実績	12	12		達成率	100%	100%		長浜鮮魚市場ホームページへのアクセス数(件)	64,500	66,000	70,000	H年度	実績	115,862	69,992		達成率	179.6%	106%		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>最終年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民感謝デー来場者数</td> <td>120,000</td> <td>120,000</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">120,000</td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>116,000</td> <td>118,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>96.7%</td> <td>98.3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td>H年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績		目標		H27年度	H28年度	H29年度	最終年度	市民感謝デー来場者数	120,000	120,000	120,000	H年度	実績	116,000	118,000		達成率	96.7%	98.3%			目標			H年度		実績					達成率		
年度	実績			目標																																																																						
	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																						
市民感謝デー開催回数	12	12	12	H年度																																																																						
実績	12	12																																																																								
達成率	100%	100%																																																																								
長浜鮮魚市場ホームページへのアクセス数(件)	64,500	66,000	70,000	H年度																																																																						
実績	115,862	69,992																																																																								
達成率	179.6%	106%																																																																								
年度	実績		目標																																																																							
	H27年度	H28年度	H29年度	最終年度																																																																						
市民感謝デー来場者数	120,000	120,000	120,000	H年度																																																																						
実績	116,000	118,000																																																																								
達成率	96.7%	98.3%																																																																								
	目標			H年度																																																																						
	実績																																																																									
	達成率																																																																									